

レディースクラブだより

第7回東洋大学校友会女性連絡会総会に参加して

S52年法学部経営法学科卒 高崎弘子

平成30年5月20日(日)午前11時より、東洋大学白山校舎2号館16階 白山スカイホールにおいて「第7回東洋大学校友会女性連絡会総会」が開かれました。

開会に先立ち、野呂青森県支部長のトランペットの伴奏で大学歌を斉唱しました。

その後、岡部会長の挨拶、来賓として出席された校友会の羽島会長の祝辞の後、議事の平成29年度の会務報告、決算報告、平成30年度の事業計画(案)、予算(案)の承認がスムーズに行われました。

その後の懇親会では、神奈川県支部より寄付されたキタムラのバッグ等を、ジャンケン大会で勝った方が選んだり、参加支部の方々と交流をすることができました。ちなみにジャンケンに弱い私は最後まで負け続け、参加賞の大学のハンドタオルをいただきました。

有意義な日帰り上京でした。



内田さん、ありがとう

S41年短大國文科卒 地引晴子

内田さんとの付き合いは、私が退職してからだから15年位になる。従って内田さんのことは、ほんの一部しか分からないのかも知れないが思い出してみたい。

知り合って亡くなられるまで、年齢を感じさせない人だった。若々しく、とても後期高齢者とは思えない人だった。いくつかの役員をこなし、亡くなられる寸前まで車の運転も堂々とされていた。話し方も明るくハキハキし、ユーモアのある話の内容で周りを笑わせてくれていた。いつも背筋を伸ばし、足、腰、膝等の不具合や体調の悪さを耳にしたことがなかった。本当に健康的でパワー溢れる人だった。

レディース会を立ち上げられ、年に1回の会合も和気藹藹で、笑いとお喋りに花が咲いたのも内田さんの人徳だと思う。愚痴や暗い話は一切聞いたことがない。常に人生に前向きで、何事も明るく受け止めて生きていた内田さんを目標にしたい。

あの笑い声と笑顔が懐かしく思い出される。急に逝ってしまった内田さん。もっともっと一緒に時間を楽しみたかった。

合掌

